

# 令和5年度原子力規制委員会臨時会議

## 第26回会議議事要旨

令和5年8月2日（水）

原子力規制委員会

令和5年度 原子力規制委員会臨時会議 第26回会議

令和5年8月2日

16:00～17:10

原子力規制委員会庁舎内

議事次第

議題：東京電力ホールディングス株式会社柏崎刈羽原子力発電所に対する追加  
検査の報告

出席者 原子力規制委員会

山中委員長、田中委員、杉山委員、伴委員、石渡委員

原子力規制庁

片山長官、金子次長、市村原子力規制技監、古金谷緊急事態対策監、  
児嶋審議官、吉野総務課長、門野副チーム長（東京電力柏崎刈羽原子  
力発電所追加検査チーム）他

○冒頭、山中委員長から、本日の会議の審議内容が、核物質防護に関する事項であって、情報公開法に定める不開示情報を取り扱うものであること、並びに会議資料が当該不開示情報に該当するものを含むことから、原子力規制委員会議事運営要領第7条及び第8条の規定に基づき、

- ・本日の会議を非公開で開催すること
- ・本日の資料のうち公開可能なものは原子力規制委員会のホームページで公開し、その余は非公開とすること

について諮り、出席した全委員がこれに賛成し、原子力規制委員会として、上記のとおり決定した。

○議題について、原子力規制委員会は、7月末までの追加検査（フェーズⅢ）によって確認された4つの課題についての東京電力の取組状況について報告を受けた。今後、東京電力による改善措置の有効性評価が終了すれば、追加検査（フェーズⅢ）が本格化することを見据え、4つの課題に対する東京電力の取組を具体的に確認する視点を整理し、次回以降の原子力規制委員会に提示するよう指示した。

文責：東京電力柏崎刈羽原子力発電所追加検査チーム